

**MSYSTEM**  
株式会社 エム・システム技研

**MD7LWA**

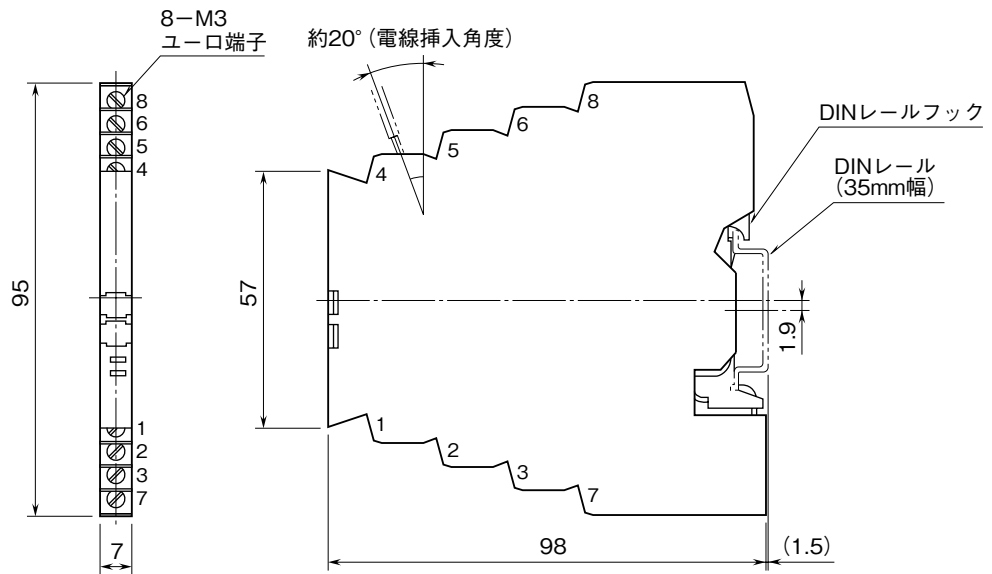
**M·RESTER**

**外形図**

薄形、FTT-10A  
**LONWORKS 用避雷器**

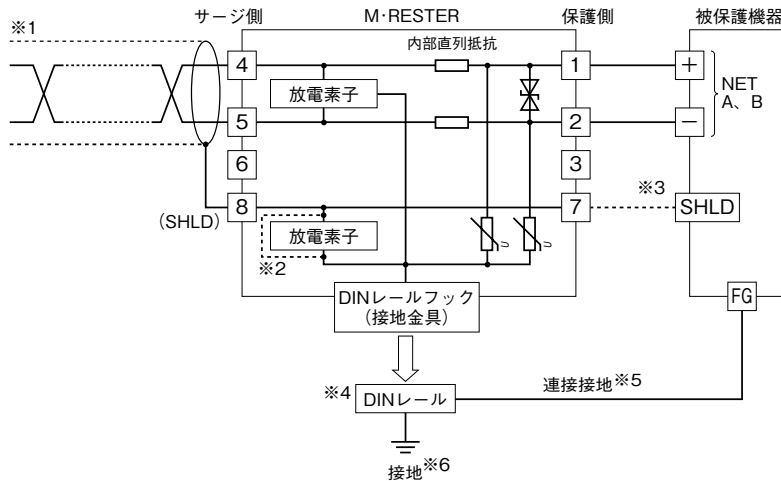
特記事項

外形寸法図 (単位: mm)



## 結線要領図

### ■結線方法



- ※1、必ず、より対線をご使用下さい。
- ※2、グラウンディング (FG) を選択すると、短絡になります。シールド線を接地する場合に選択して下さい。
- ※3、シールド付より対線をご使用の場合、ケーブルのシールドは本器の [8] 端子に接続して下さい。  
また被保護機器側の指示に従って、[7] 端子を処理して下さい。  
ただし、被保護機器のシールド端子がNET A、Bと非絶縁の場合、[7] 端子は被保護機器に接続しないで下さい。
- ※4、アルミニウム製DINレールは、酸化皮膜によって本器と接地の導通性を阻害する恐れがあります。  
鉄や銅製のレールをご使用下さい。
- ※5、DINレールから被保護機器のきょう体へ配線をして、本器と接地の共用 (等電位化) を行って下さい。  
被保護機器に接地端子がない場合は、本器のみ接地して下さい。
- ※6、DINレールは、確実に接地して下さい。接地抵抗は100Ω以下を推奨します。

### ■ネットワークへの設置方法

- ・本器はFTT-10Aだけで構成されたネットワークに使用できます。リンクパワーネットワークにつながったネットワークには使用できません。
- ・本器1台につき、ネットワーク・セグメントの最大ノード数を1つ減らして下さい。
- ・ノードとノードの間隔が離れる場合 (目安として、収納盤が別になる場合) は、区域ごとに本器を設置して下さい。また、ネットワークの接続は、本器のサージ側で行って下さい。
- ・ネットワークに関する詳細な仕様は、Echelon社のLONWORKS FTT-10A Free Topology Transceiver User's Guide をご参照下さい。

